

浜松歯科衛生士専門学校

学校だより



入学

1年 角佳野

新型コロナウイルスが騒がれているこのご時世ではありますが、立派な入学式を開催していただき、私たち新入生はこの伝統ある浜松歯科衛生士専門学校へ入学致しました。これから始まる専門的な勉強に不安もありますが、それ以上の大きな期待に胸を膨らませています。

学校生活の中で様々な壁にぶつかり、悩むこともあるかと思いますが、先生方や家族の支えに感謝することを忘れず、同じ夢に向かう仲間と共に助け合いながら精進してまいります。校長先生ならびに諸先生方、そして先輩方には時には優しく時には厳しいご指導の程、よろしくお願ひ致します。

先輩方の築き上げてきたすばらしい伝統を大切に引き継いでまいります。将来自らが理想とする歯科衛生士となり、多くの人々の助けとなるよう、日々勉学に勤しむよう努力し続けます。



卒業

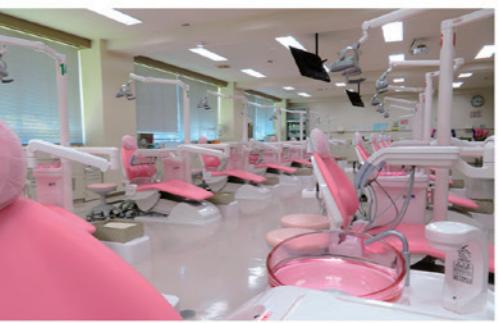
35期 西野 恵莉菜

3年間は今振り返ると、あっという間だったように思います。入学当初は初めて目にする器具や数多い専門用語に戸惑いましたが、クラスメイトと助け合い知識や技術を少しずつ身につけることができました。2年次に行なった健康教育実習では仲間と協力し合うことの大切さ、小学生や幼稚園児にわかりやすく伝えることの難しさを実感しました。臨床実習では実際の治療を見たり、器具に触ることで教科書上での知識が自分のものになっていく喜びを感じました。思った通りに実習をこなすことができず落ち込むこともありましたが、知識や技術を自分のものにしようと必死に毎日を過ごしました。国家試験対策ではグループ学習を通して知識を深めていくことができました。点数が伸びず苦しんだこともありましたが、グループの仲間と励ましあいながら切磋琢磨できました。国家試験当日は緊張や不安がありましたですが、今まで勉強してきたことが自信となり、試験は落ち着いて行なうことができました。卒業して、社会人となりまだ困難なこともあります。しかし、思い描いた歯科衛生士となるために日々精進していきたいです。



今年の春は、新型コロナウイルス感染予防のため例年とは全く違うものになりました。日々情報が更新され、学校行事の開催についても審議を重ねることが増えました。卒業式は3年間一緒に過ごした学生の大事な旅立ちの日でもあります。最大限の感染対策をしながら挙行いたしました。今は歯科医療の最前線で感染対策を万全にしながら新人歯科衛生士として働いていると思います。さらに日を重ねた、入学式では、全員マスクをしたまでの式となりました。桜の花はいつも通り静かに咲き揃い学生達を祝ってくれました。彼女たちが卒業するとき、「こんな入学式だったね」と言えるよう予防策をしっかり整え教育にあたりたいと思っています。

浜松歯科衛生士専門学校の学び舎を紹介します



2階 基礎実習室

平成27年に新しくなりました。最新の設備に生まれ変わり、学生の相互実習に使っています。ピンクの歯科ユニットが15台、大型の滅菌機も2台あります。

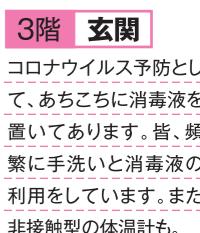


2階 実験室

大きな机があり健康教育実習の媒体作製にも役立っています。



2階 更衣室



3階 玄関

コロナウイルス予防として、あちこちに消毒液を置いてあります。皆、頻繁に手洗いと消毒液の利用をしています。また非接触型の体温計も。



オンライン授業も始まりました